

卒業研究 Thesis Work

教員名	建築工学科目全教員							
教員連絡先 (研究室所在地・TEL)								
E-MAIL アドレス								
履修対象	(4年次)							
単位	5	セメスター				7, 8		
受講条件	卒業研究履修資格を有していること(詳しくは工学部教育科目履修要覧を参照のこと)。							
授業の教育目的・目標 他科目との関連	卒業研究は、建築学に関する幅広い専門的・総合的知識を基にして、問題発見能力と問題解決能力を身に付けると共に、建築を企画・設計できる能力を身に付けることを目標とする。そして、卒業研究は、卒業論文と卒業設計の両方よりなり、卒業にあたって、研究ならびに学習の成果を示すものとして、十分な内容をもつものでなければならない。							
学習・教育目標	A	B	C	D	E	F	G	H
	○	○						◎
授業計画・概要	テーマ		概要					学習・教育目標
			卒業研究は指導教員の指導を受けるものとし、定期的開催されるゼミナールにおいて指導教員から直接指導を受けるほか、授業時間割に授業が割り振られていない時間に自主的に研究を進めることとする。 また、ゼミナール以外の時間においても、適宜、指導教員の指導を受けるなど積極的に卒業研究テーマに取り組むこと。 さらに、卒業研究を進める中で、ゼミナールや配属研究室における指導教員及び大学院生との指導・交流を通して、問題意識を持って世界を見ることにより問題そのものを発見し、その解決方法を考え、それを文章、図面として表現し、発表・討論する能力を身に付けることに努める必要がある。					A B H
教科書								
参考図書・文献等								
成績評価方法・評価基準	卒業研究への取り組み態度と卒業論文、卒業設計を総合的に指導教員が評価し、可否を判定する。 なお、卒業研究の内容は、卒業論文発表会と卒業設計展示会を開催して公開する。							
オフィスアワー								
コメント								